

2014 年 3 月ベトナム経済事情

2014 年 4 月
在ベトナム日本大使館経済班

◆2014 年 1～3 月期の経済成長率（速報値）は 4.96%

越統計総局が発表した速報値によると、2014 年 1～3 月期の経済成長率は 4.96%。過去 3 年間は最高水準となった。鉱工業・建設業全体では 4.69%となっているが、製造業は 7.3%となっており、2012 年の 5.5%、2013 年の 4.6%と比べて大きく伸びている。一方、建設業は 3.4%と 2013 年の 4.79%に比べて落ち込みを見せた。

過去 3 年間の 1～3 月期 GDP 成長率（%）

	2012 年	2013 年	2014 年	2014 年 1～3 月期 GDP 成長率 へのセクター別寄与度
合計	4.75	4.76	4.96	4.96
農林水産業	2.81	2.24	2.37	0.32
鉱工業・建設業	5.15	4.61	4.69	1.88
サービス業	4.99	5.65	5.95	2.76

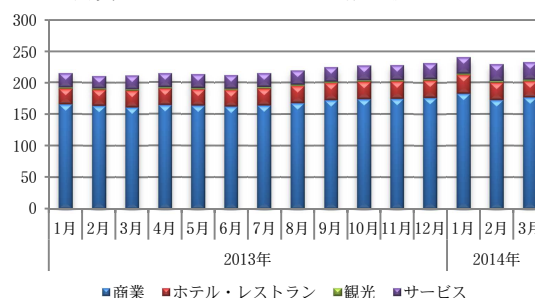
（データ）越統計総局

1. 消費・貿易・投資等の動向

（1）財貨・サービスの小売販売の動向

- 2014 年 1～3 月期の財貨・サービスの小売販売額は 701.4 兆ドン（暫定値、以下同様）となり、対前年同期比の名目伸び率は 10.2%増、物価上昇分を除いた実質伸び率は 5.1%増となった。セクター別、業種別の動向は下表の通り。

財貨・サービスの小売販売動向（兆ドン）



（データ：越統計総局、注：最新月は暫定値。）

2013 年 1～3 月期の財貨・サービスの販売動向（セクター別、産業別）

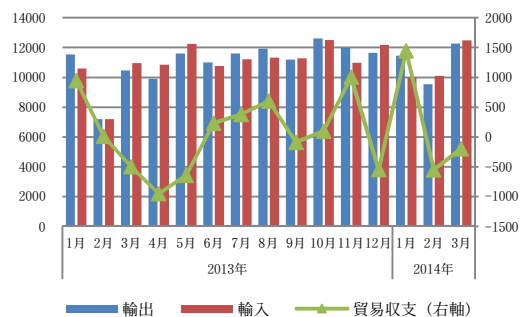
項目	販売額 (兆ドン)	構成比 (%)	対前年同期比 (名目)	項目	販売額 (兆ドン)	構成比 (%)	対前年同期 比 (名目)
国有企業	68.0	9.7	6.9%	商業	530.1	75.5	8.1%
協同組織	7.6	1.1	3.5%	ホテル・レストラン	85.2	12.2	12.1%
民間企業	254.5	36.3	14.0%	観光	7.0	1.0	20.3%
個人事業主	345.8	49.3	7.4%	サービス	79.0	11.3	23.5%
外資企業	25.5	3.6	25.0%				

(2) 輸出入の動向

① 輸出

- 2014年1～3月期の輸出額は、対前年同期比14.8%増の335.4億ドル。主要輸出品目は、①携帯電話・同部品54.7億ドル(23.9%増)、②縫製品44.4億ドル(19.4%増)、③PC・電子機器・同部品22.0億ドル(6.1%減)、④履物21.2億ドル(23.8%増)、⑤輸送車両・同部品16.7億ドル(30.1%増)。
- 主要品目別、主要相手国・地域別の動向は下図のとおり。

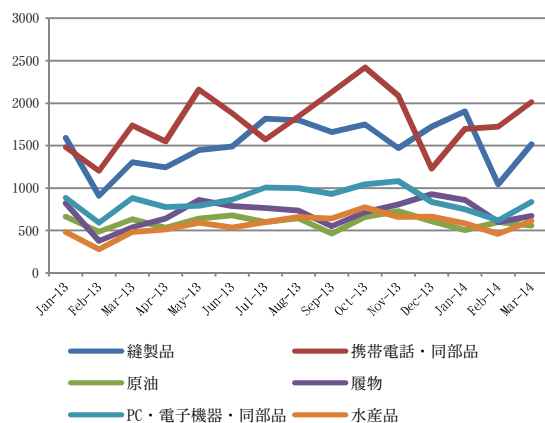
月別貿易動向 (百万ドル)



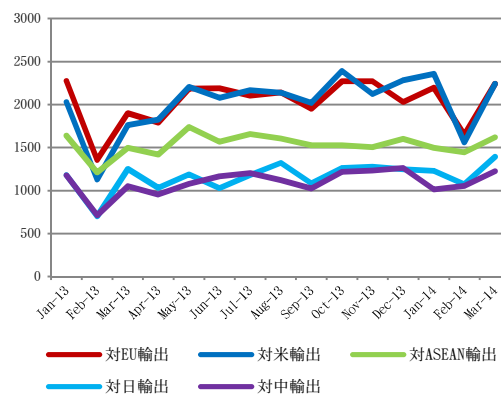
(データ：越税関総局)

輸出の推移 (百万ドル)

主要品目別



主要相手国・地域別



(データ：越税関総局)

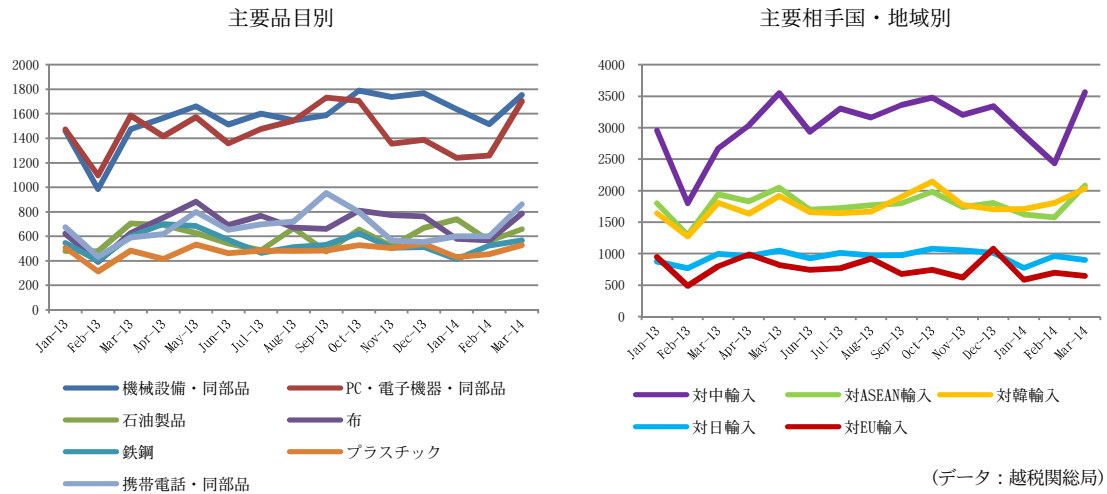
② 輸入

- 2014年1～3月期の輸入額は、対前年同期比12.9%増の324.5億ドル。主要輸入品目は、①機械設備・同部品48.5億ドル(28.3%増)、②PC・電子機器・同部品42.0億ドル(1.2%増)、③携帯電話・同部品20.6億ドル(21.4%増)、④石油製品19.4億ドル(16.6%増)、⑤布19.3億ドル(18.9%増)。
- 主要品目別、主要相手国・地域別の動向は下図のとおり。

③ 貿易収支

- 2014年1～3月期の貿易収支は約10.8億ドルの黒字。
- なお、2014年1～3月期の対中貿易赤字は51.2億ドル。

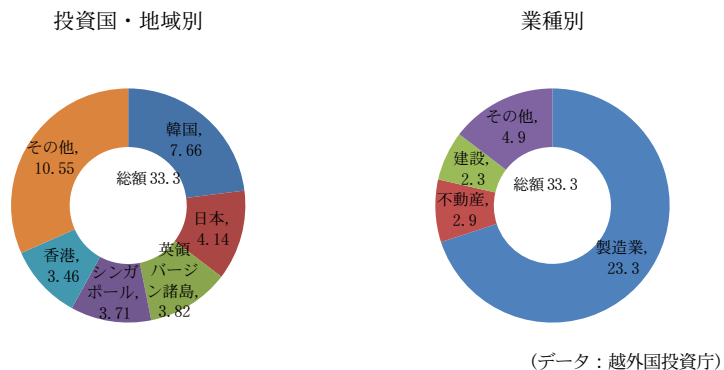
輸入の推移（百万ドル）



(3) 外国直接投資の動向

- 年初から3月20日時点までの外国直接投資認可額は、対前年同期比49.6%減の33.3億ドル。新規投資(252件)は同38.6%減の20.5億ドル、追加投資(82件)は12.9億ドルであった。なお、外国直接投資実行額は、対前年同期比5.6%増の28.5億ドル(暫定値)。
- 日本からの投資は新規・追加投資の合計では各国・地域中第2位となっているが、新規投資のみで見ると第6位。
- 年初から3月20日時点までの大型案件には、①総合病院建設・関連医療サービス(ハイズオン省)への約2.3億ドルの新規投資(カナダ)、②半導体部品の組立生産工場(ピンズオン省)への約2.1億ドルの追加投資(日本)、③商業施設付属マンション(ホーチミン市)への約2億ドルの新規投資(香港)等がある。

2014年1～3月期のFDI認可額(新規及び追加、億ドル)

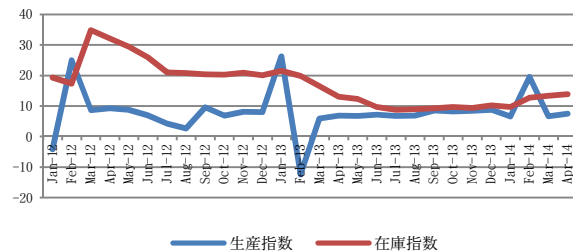


2. 産業活動

(1) 鉱工業生産

- 2014年1～3月期の鉱工業生産指数は、対前年同期比5.2%増となった。産業別では、鉱業が2.9%減、製造業が7.3%増、電力が9.2%増、水・廃棄物処理が5.7%増。
- 製造業における生産指数及び在庫指数の上昇率は右図のとおり。

製造業における生産指数・在庫指数の上昇率（対前年同月比，単位：%）



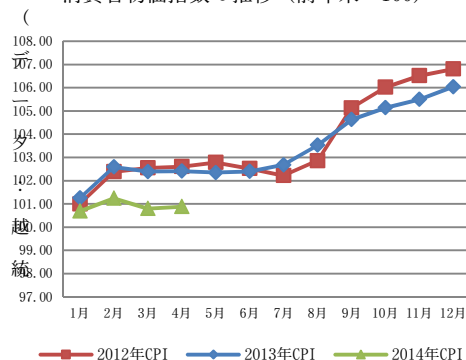
（データ：越統計総局）

3. 物価と金融情勢

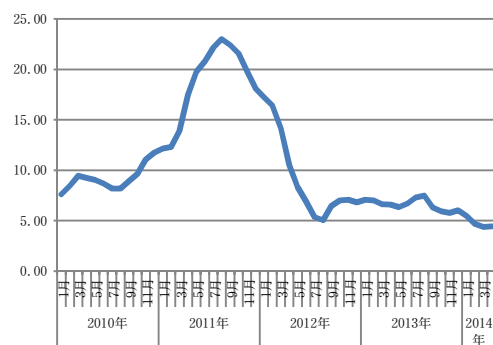
(1) 消費者物価指数

- 2014年3月の消費者物価指数（CPI）は旧正月後の需要低下や、景気動向をにらんだ買い控え傾向から前月比0.44%減少し、2013年末比で0.8%増となっている。1～3月期の平均では前年同期比4.83%増であり、過去10年間で最低の記録となっている。

消費者物価指数の推移（前年末＝100）



消費者物価指数の上昇率（対前年同月比）



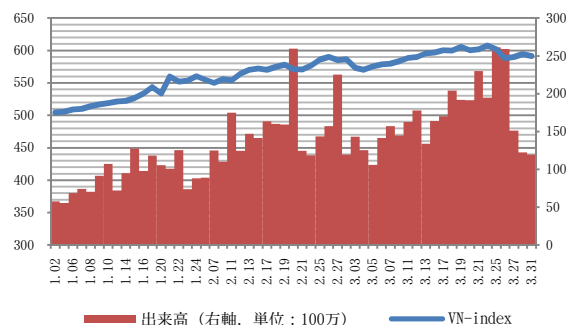
（データ：越統計総局）

(2) 金融情勢

① 金融

- 2014年3月18日、国家銀行はリファイナンスレート及びディスカウントレートをそれぞれ0.5%引き下げた。政策金利の引き下げは2013年8月以来約7か月ぶり。これにより、2014年3月末時点の政策金利は、貸出基準レート：9%，リファイナンスレート：6.5%，ディスカウントレート：4.5%。

VN-Indexの推移（2014年）



（データ：ホーチミン証券取引所）

② 証券市場

- ホーチミン証券取引所のVN-Indexは年初から継続的に上昇し、3月半ばに600ポイントに到達、その後は600ポイント前後で推移している。

③ 為替相場

- 2013年6月28日に通過ドルを1%切り下げて以後、国家銀行の定める基準レート（1ドル＝21,036ドン）に変更なし。銀行提示レートは21,120ドン前後で安定している。

